

日本考古学研究

2単位 2年(前期)

中村 豊・准教授/埋蔵文化財調査室, 遠部 慎・助教/埋蔵文化財調査室

【授業目的】日本の考古学について, そのアウトラインを概観する。現状と課題をふまえ, 今後の研究活動の参考とする。

【授業概要】日本考古学, 原始時代から中世・近世まで, 研究の現状を把握する。ついで, いくつかのテーマを選択して, 関連する徳島県内の遺跡を訪問し, フィールドワークをおこなう。

【キーワード】日本考古学, フィールドワーク

【関連科目】『**考古学基礎研究**』(0.5)

【到達目標】受動的に講義を受けるだけでなく, 自ら問題点を見出し, 行動する姿勢を身につける。

【授業計画】

1. オリエンテーション
2. 旧石器・縄文時代の考古学
3. 縄文時代の考古学
4. 縄文から弥生へ
5. 弥生時代の考古学
6. 邪馬台国の時代
7. 古墳時代の考古学
8. 歴史時代の考古学
9. 徳島の遺跡について
10. フィールドワーク1 博物館見学
11. フィールドワーク2 徳島県内の遺跡めぐり1
12. フィールドワーク2 徳島県内の遺跡めぐり2
13. フィールドワーク2 徳島県内の遺跡めぐり3
14. フィールドワーク2 徳島県内の遺跡めぐり4
15. レポート提出
16. 総括授業

【成績評価】授業への取り組み状況と, 学期末のレポートによる。

【再試験】なし

【教科書】なし

【参考書】授業中に随時紹介

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218919>

【連絡先】

⇒ 中村 (088-633-7224, yunaka@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 蔵本地区埋蔵文化財調査室にて随時)

⇒ 遠部 (088-633-7236,)

【備考】土日に振替でフィールドワークをおこなうことがある。その際は, 動きやすい服装が必要である。日程調整はおこなうが, 土日いずれかの予定は空いていることが望ましい。